

# ブレットさんの いんたーなしょなる 国際コーナー

Volume: 2

## ワトル、オーストラリアの象徴



### 【オーストラリアの国章】

「ワトル」というのはオーストラリア全国で生えている大切な花や低木のことです。ワトルは1,071以上の種類があるとされています。金色の花と再生することが速いおかげで、低木層として、特に火事後、簡単に目に付きまます。大概流路や岸辺、湿地等で生えて、大自然のために色々やってくれます。

例えばワトルの根は岸辺を固めて水食を防ぎます。そして肥料やゴミ等を水に入らせない天然フィルターでもあります。こんな花や低木が動物に餌を与えて土も肥すから、よく植生回復事業に使われています。西オーストラリアの沿岸で「ジャラ」という木が多くて「ジャラ・ダイバック」という植物病害があります。この病害にかかると、木の根が絞られて、ほとんど水が通らなくなって、木が徐々に枯れます。ワトルはこの植物病害に対する大事な予防になっています。

オーストラリアの国花のエンブレムは「ゴールデン・ワトル」というワトルの一種です。高さは4～8メートルの低木で、春(9月から11月まで)に大きい金色の花が咲いて甘い香りを持っています。自然に東オーストラリアの沿岸の森林地帯で生えていますが、大抵の土で植えやすい植物です。

オーストラリアが1901年に建国されて以来、国花エンブレムが必要とされていて、長い間住民に納得されてきましたが、実際1988年まで公認していませんでした。1910年に当時の総理大臣がゴールデン・ワトルを含めるようにオーストラリアの国章を変えました。国章だけでなく、切手や通貨やオーストラリア勲章にもワトルを表示しています。オーストラリアのナショナルカラーもゴールデン・ワトルと同じく緑と金色であります。ワトルほどオーストラリアのこと語る象徴は他に存在していません。そして1992年からオーストラリアで毎年9月1日は「ワトルの日」を祝うことになっています。オーストラリアの住民のように、ワトルには多様性があり、強い回復力があります。正にオーストラリアの象徴。ワトルは春を歓迎し、火事後に再生する最初の植物の1つであることで私たちに更新の重要性を思い出させてくれます。



### 【ワトルの花】

オーストラリアで「ワトル」と呼ぶ植物は、実はアカシアです。皆さんはアカシアの凄さをもう知っているでしょう。

※ブレットさんの原稿をほぼ原文で掲載しています。

## クリスマスマーケット in 小坂2021

電飾を昨年より二万個増やしてパワーアップした「イルミネーション」点灯や町内のお店で「クリスマス限定商品」を販売するクリスマスマーケット in 小坂2021が開催中です！

### ★クリスマス限定商品のご紹介 ※イルミネーション期間限定です。

赤煉瓦倶楽部 (TEL25-8225)	金・土曜 17時～20時	シュトーレンなど (各日20個限定)
ミートとだ (TEL29-2545)	土曜 17時～20時	ロールケーキ、マッセ、 揚げたてドーナツなど
日本料理奈良岡屋 (TEL29-2040)	11時～21時 (日曜定休)	シーフードシチュー、 ローストビーフなど
明治百年堂 (TEL29-2821)	12月11・18日 17時～19時	クリスマスグッズ、 ボトルワインなど

### 【開催期間】

～12月25日(土) 17時～20時

期間中の金・土・日曜は鉾山事務所もライトアップします。

### 【会場】 天使館周辺

※イルミネーションやライトアップをご覧になる際は、密にならないように距離を保ってお楽しみください。



今年も  
シュトーレンを  
販売しています！

■お問い合わせ先 クリスマスマーケット in 小坂2021実行委員会(小坂まちづくり株式会社) (TEL29-5522)